

令和元年度第1回地域包括支援センター運営協議会会議報告書

1. 開催日時 令和元年7月3日(水) 午後2時から午後3時40分まで
2. 開催場所 保健福祉センター2階 研修室2
3. 出席者 阿部会長、松本副会長、富沢委員、田中委員、廣瀬委員、下山委員、藤田委員、花山委員、三浦委員、杉田委員、柴田委員  
 欠席者 小木曾委員 本間委員、高橋委員、赤平委員  
 事務局 高齢者福祉課 伊藤課長、鈴木主査、日野主任主事  
 白井駅前地域包括支援センター 渡辺、西白井駅前地域包括支援センター 迫間
4. 傍聴者 2名
5. 次第  
 議題
  - (1) 平成30年度活動実績及び決算について
  - (2) 令和元年度活動計画及び予算について
  - (3) 介護予防ケアマネジメント新規委託契約事業所について
  - (4) その他
6. 議事 以下の概要のとおり

事務局	○委嘱状の交付 7月1日付で新任委員に委嘱状を交付した。
会長	○ 会長あいさつ 阿部会長よりあいさつがなされる。 ○ 議題 ただいまの出席委員は、11名。市条例の規定により、過半数に達しているの で、会議を開会する。 議題1 平成30年度活動実績及び決算についてを議題とする。事務局より説明を求 める。 (資料1-1、資料1-2及び資料2により説明)
事務局 会長 委員	ただ今、事務局より議題1について説明があった。 これから質問を行う。 昨年事業計画の説明があり、計画に対する進捗状況の報告はないのか、計画に合わせ た実績にし、委員として評価できる形にしたほうが良いと思う。
事務局 委員	委員の言われることはもともとと思う 今後、計画に対する実績に改めるよう書式等も含め検討する。
事務局	4ページの実態調査業務で、訪問数値が示されているが、75歳以上世帯はどのくら いあるのか。訪問件数が妥当なのかわからないし、今後の改善策に結びつかない。 国勢調査の数値で、65歳以上世帯数は、1,700世帯、市では、対象の方を回ってい る。 平成24年から調査に行っていて、今後役立つ資料とするため、台帳管理しデータを

	蓄積している。
委員	実態調査は必要なことだと考える。
事務局	決算における賃金の不用額は、なぜ高額なのか。 非常勤職員については、採用が難しく、昨年度、広報、ホームページなどで募集をかけているがなかなか難しい。
委員	有資格者を募集するのか。
事務局	地域包括支援センターは、保健師、社会福祉士、ケアマネジャーの専門資格を有する方が必要。ヘルパーなど不足が問題となっているし、介護認定調査員は、募集しても応募がない状況である。
委員	資料2について、空白は、「0」ということか。
事務局	その通りで、資料2の自己点検結果集計のうえで、保険者として評価することになっている。 なお、白井市は、保険者機能強化推進交付金を千葉県全体、54市の中で8番目の金額で、国から交付金が交付されている。
委員	年に数回自己評価、点検するとよいと思う。参考としての意見です。
委員	高齢者虐待の取り組みは、どの程度のかかわりを持つのか。
事務局	市では、虐待ネットワークを構築し、定期的に会議を行い、どのように対応しているかを報告し、対応に問題がないか確認している。虐待発生時に緊急度判定会議を開き、包括的に保護の必要性など対応しているが、白井駅前、専門機関との連携（警察・障害など）一部不足があったと思い、協力して体制を作らなければいけないと考える。
委員	児童虐待は、児童相談所があるが、高齢者虐待で包括支援センターがかかわるのは難しい、荷が重いのではないか。
事務局	高齢者虐待については、市が現場を確認、職員が対応し、県に報告する。市が事情聴取することになるので、大変な業務になる。
委員	専門機関でないのに大変なことだと思う。
会長	他に質問はあるか。質問がないので、これで質問を終る。議題1、2は採決を問うものではないので、これで終了とする。 議題3 令和元年度活動計画及び予算についてを議題とする。事務局より説明を求める。
	(資料3-1, 3-2及び資料Aにより説明)
	ただ今、事務局より議題2について説明があった。
	何か質問はあるか。
委員	前回の説明で、市民との連携 特に自治会との連携の面についてどのように考えているのか。
事務局	特に生活支援サービスにおいて、ふれあい会議を開催し、地域のいろいろな人を巻き込んでいきたい。
委員	行政の対応だけでは難しいので、広く市民を巻き込むため、自治会との連携を考えたほうがよいと思う。検討していただきたい。
事務局	市としては、高齢者支援、介護保険法に基づく支援を行うが、このままでは、高齢者

	<p>の増加でパンク状態になる、市民にかかわってほしいがなかなか進まない状況、市全体で、地区ごとにまちづくり協議会を立ち上げる予定、まちづくり協議会の中で、生活支援について考えていけたらと思う。</p>
委員	<p>平成29年度の計画で、救急キットは、一人世帯全員に配布する想定との説明があったと思う。今年はどうのように配布するのか</p>
事務局	<p>予算を確保しており、引き続き配布していく。</p>
委員	<p>周知が足りないのではないかと</p>
事務局	<p>高齢者含む会合などで周知している。</p>
委員	<p>終活支援ノートの配布は、1,000部というが、なぜ1,000部なのか</p>
事務局	<p>1年間の配布数は、民間広告が入るので年間1000部が主流と聞いている。終活支援ノートは、一人暮らしの高齢者が抱えるであろう問題（入院や死後の問題）の対策として考えたもの。</p>
委員	<p>配布はどのようにするのか。</p>
	<p>介護保険のパンフレットも内容が分からない、作成の時市民に理解してもらえるものを考えてもらいたい。</p>
事務局	<p>理解できるよう書き方の講座を3回開催する予定で、講座での配布、各包括での常時配布を考えている。</p>
委員	<p>2025年問題の対策として、自治会の中に高齢者担当理事を置くようにし、全戸周知、自治会を活用すること考えたらどうかと考える。提案ですが。</p>
委員	<p>地域包括支援センターの活用、市民にとってはわからない状況だと思う。民生委員の会合に出席したいとの説明があった。ぜひ出席して、周知していただきたい。</p>
会長	<p>他に質問はあるか。質問がないので、これで質問を終る。議題3は採決を問うものではないので、これで終了とする。</p>
	<p>次に議題4 介護予防ケアマネジメント新規委託契約事業所についてを議題とする。事務局より説明を求める。</p>
	<p>(資料4により説明)</p>
会長	<p>ただ今、事務局より議題4について説明があった。</p>
	<p>何か質問はあるか。質問がないので、これから議題4について採決する。</p>
	<p>承認することに賛成の方は挙手を願う。</p>
	<p>賛成多数 したがって承認することに決定する。</p>
	<p>議題5 その他についてを議題とする。</p>
	<p>事務局より何かあるか。</p>
事務局	<p>次の開催は、11月6日を予定している。</p>
会長	<p>委員より何かあるか。</p>
	<p>特にないため、以上で会議を終了する。 閉会</p>